

1950年60年の年代のLIVE録音をMONO,STEREOのレコードで紹介いたします。

1) Wes Montgomery

Full House

Full House

0:09:08

Recorded "Live at Tsubo- Berkeley' California " June,1962

RIVERSIDE RLP9434

Wes Montgomery guitar

Johnny Griffin tenor sax

Wynton Kelly piano

Paul Chambers bass

Jimmy Cobb drums

1962年6月のサンフランシスコ・バークレーにある

tsuboというコーヒーショップでの実況録音

フルハウスはポーカーゲームからきた曲名

ジョニー・グリフィンのテナー、ウイントン・ケリーのピアノはエリック・ドルフィー、マイルスなどの影響で前衛派のファンキープレーの演奏がモダン・ジャズのスタイルに変化している。

2) Theleoniou Monk

AT THE BLACKHAWK

"Round midnight

0:12:16

Recorded San Francisco ; April 29,1960

RIVERSIDE RLP1171

Theleoniou Monk piano

Charlie Rouse tenor sax

John Ore bass

Billy Higging drums

Joe Gordon trumpet

Harold Land tenor sax

1960年4月サンフランシスコのブラックホークでの録音
モンクが10代で書いたバラード曲でモンクの作品の中でも有名な曲です、初録音は47年のブルーノートに残っている。リバーサイドに移りレーベルの中心的存在に成り数多くのアルバムを残しているその中の一枚。演奏はラウズのテナー、ゴードンのトランペット、ランドのテナー、モンクのピアノとソロがつづく。

プロデューサー・オリンキーブニュースとの関係がその後のアルバムに出ている

3) Carmen McRae

The Great American Songbook

"Medley"

0:10:50

Easy Living**Days Of Wine And Roses****It's Impossible**

Recorded Live at Donte's, Los Angeles California; 1972

Joe Pass guitar
 Jimmy Rowles piano
 Chuck Domanico bass
 Chuck Flores drums

ロス・アンゼルスジャズクラブ・ダンテでの録音

私がショウビジネスの世界に入りたての頃、歌手を志望するならメドレーをやるように心掛けろと言われたものです。ショウは続けねばならぬといったのも同じ男だと思います。随分長いこと彼を探したが、見つからぬところを見るとクラブの経営者にでもなったんでしょう（笑い）、彼は土曜の夜を休むことを許されなかった。土曜の夜を休むのは自殺に等しいというのが彼の主張でした。さて皆さんのためメドレーを歌いましょう、恋の歌三曲を、ついでながら、私は恋の玄人なんです(笑い) 本当よ。こんなところで嘘はつきません。ご質問の有る方は一列に並んでください。もし、私が知らないことをお尋ねのかたがあれば、ぜひ私も体験してみたいと思います。質問は終わり、ちがった時代に生まれた恋の歌三つを歌います。

油井庄一の解説より抜粋

4) The Cannonball Adderley Quintet **Mercy, Mercy, Mercy!** 0:05:07

Mercy, Mercy, Mercy!

Recorded Live at "The Club" ; 1966

Capitol

ST2663

Cannonball Adderley Alto Saxophone
 Vic Gatsky* Bass
 Nat Adderley Cornet
 Roy McCurdy Drums
 Joe Zawinul Electric Piano

Producer – David Axelrod

Mercy, Mercy, Mercy——— Written-By – Josef Zawinul

ジョー・ザヴィヌルをメンバーにキャノンボール・アダレイ最強クインテットによる傑作ファンキー・アルバム。アルト・サクスの巨人キャノンボール・アダレイは、弟のホルネット奏者ナット・アダレイを迎えた自己のクインテットを率い、ハード・バップからソウル・ジャズへ移るジャズ・シーンをリードした。ソウル・ジャズの全盛期に生まれた大人気作が本作で、当時はタイトル曲を作曲したジョー・ザヴィヌルがレギュラー・ピアニストだった。

"マーシー・マーシー・マーシー" 1966年10月20日録音。

ザヴィヌルは1970年にウエイン・ショーターとウエザーリポートを結成

5) Carmen McRae - Dave Brubeck

TAKE FIVE

TAKE FIVE

0:02:14

Recorded live at Basin Street East ; 1961

COLUMBIA JCS9116

Carmen McRae Vocals
 Dave Brubeck piano
 Eugene Wright Bass
 Ft. Paul Desmond Alto sax
 Joe Morello drums

カーメン・マクレエの61年ライブ録音。
 live at Basin Street East ; 1961
 1959年デズモンド作曲のテイク・ファイブにブルーベックの妻アイオラによる歌詞がつけられ、歌詞をつけて歌われたのはこの演奏が初めてのライブ、ブルーベックは歌の伴奏に徹して演奏が渋い、マクレエの歌を引き立てている

6) Mel Torm'e

Autumn Leaves

0:01:28

Mel Torm'e at The Crescendo

Just One Of Those Things

0:02:08

Recorded at The Crescendo ,Hollywood ;February,1957

BETHLEHEM PAP-23013 **mono**

Marty Paich piano
 Don Fagerquist trumpet
 Larry Bunker vibes
 Max Bennett bass
 Mel Lewis drums

1957年2月ハリウッドのクラブ・クレッシェンドでの録音
 原曲は1945年のバレエ（ランデブー）のために作曲、後からジャック・プレバールが詞を付けたシャンソン、フランス語で歌っている

7) Sarah Vaughan

AT Mister Kelly's

September In The Rain

0:03:30

Recorded The Spot At The Famous Mr,Kelly's; In Chicago ; march 1957

Mercury BT-1307 **mono**

Jimmy Jones piano
 Richard Davis bass
 Roy Haynes drums

1957年3月シカゴのミスター・ケリーズでの録音でこの曲は1937年の映画（二人のメロディー）の主題歌。

エラは1918年、カーメンは1922年、サラは1924年の生まれで三大女性ジャズシンガーと呼ばれている